

基本情報

指標番号
0842

名称

脳梗塞（TIA 含む）の診断で入院し、入院中に未分画ヘパリンを投与されなかった症例の割合

分母

18歳以上の脳梗塞かTIAの診断で入院した症例

分子

分母のうち、未分画ヘパリンを投与されなかった症例

指標群

脳卒中

意義

脳梗塞の治療に際しては原則として勧められない。

年度

2010,2012,2014,2016,2018,2020,2022

必要データセット

DPC 様式 1,EF ファイル

指標の定義算出方法

分母の定義

1. 解析期間に退院した症例を対象とする
2. このうち、様式1の生年月日、入院日より入院時年齢を求め18歳以上の症例。
3. このうち、脳梗塞かTIAの診断で入院した症例。入院の契機となった傷病名と医療資源を最も投入した傷病名両方に、ICD-10コードとして以下のいずれかが含まれる症例

ICD-10コード	病名
I63\$	脳梗塞
G45\$	一過性脳虚血発作及び関連症候群

4. このうち、頸動脈内膜剥離術（CEA）かステント留置術（CAS）を受けた症例を除外する。手術情報の点数コードのいずれか（5フィールド）に以下のいずれかが含まれる症例 ※1区分 K609 枝 0 項 2。 ※2区分 K609 枝 2 項 0。

手術点数コード	手術名	2010	2012	2014	2016	2018	2020	2022
K6092※1	動脈血栓内膜摘出術	○	○	○	○	○	○	○
K609-2※2	経皮的頸動脈ステント留置術	○	○	○	○	○	○	○

5. 調査対象となる一般病棟への入院の有無が「0」の症例を除く

分子の定義

1. 未分画ヘパリンを入院中に投与されなかった症例。E/Fファイルの薬剤情報の点数コードに、以下のいずれかの薬価基準コードに対応するレセ電コードが含まれなかった症例。

薬価基準コード7桁	成分名	2010	2012	2014	2016	2018	2020	2022
3334400	ヘパリンカルシウム	○	○	○	○	○	○	○
3334401	ヘパリンナトリウム	○	○	○	○	○	○	○

その他

薬剤一覧の出力

はい

リスク調整因子の条件

指標の算出方法

分子÷分母

指標の単位

パーセント

結果提示時の並び順

降順

測定上の限界・解釈上の注意

1. 未分画ヘパリンを投与する医学的理由の情報が得られる場合は、その症例を分母から除外する。

参考資料

参考値

参考資料

1. American Academy of Neurology, American College of Radiology, Physician Consortium for Performance Improvement®, National Committee for Quality Assurance. Stroke and stroke rehabilitation physician performance measurement set. Chicago (IL): American Medical Association (AMA), National Committee for Quality Assurance (NCQA); 2009 Feb. 20 p. Coull BM, et al. Anticoagulants and antiplatelet agents in acute ischemic stroke: report of the Joint Stroke Guideline Development Committee of the American Academy of Neurology and the American Stroke Association (a division of the American Heart Association). Neurology 2002 Jul 9;59(1):13-22.